

平成30年度財政状況

市では年2回、財政状況を公表しています。今回は、平成30年度の歳入・歳出の状況、基金・市債の現在高などをお知らせします。なお、数値については、いずれも平成31年3月31日現在です。

問合せ 財政課 ④ 319

＝基金・市債など＝

◎基金の状況

将来計画している事業の財源として、また、年度間の財源の調整などを目的に積み立てている資金です。

●基金残高

| | |
|----------|------------|
| 一般会計 | 27億3,793万円 |
| 内 財政調整基金 | 12億6,381万円 |
| 内 減債基金 | 218万円 |
| 内 特定目的基金 | 14億7,194万円 |
| 特別会計 | 3億7,424万円 |
| 計 | 31億1,217万円 |

◎市有財産の状況

| | |
|----|-----------|
| 土地 | 61万4,135㎡ |
| 建物 | 15万6,349㎡ |

◎市債の状況

公共施設の整備などに要する財源を補うことと、将来その施設などを利用する後世代の方にも経費を負担していただき、住民負担の世代間の公平を図ることを目的にしています。

●市債残高

| | |
|---------------------|-------------|
| 一般会計 | 77億6,974万円 |
| 羽村駅西口土地 区画整理事業会計 | 23億9,440万円 |
| 下水道事業会計 | 44億4,147万円 |
| 水道事業会計 | 25億8,609万円 |
| 計 | 171億9,170万円 |

◎一時借入金の状況

3月末現在、借入れはありません。

Ⅱ 補正予算の状況Ⅱ

平成30年度下半期の一般会計補正予算の状況は次のとおりです。

◆3号補正(12月議会)

補正額 1億1560万円
補正後予算額 231億8310万円

【歳入】

- 国庫支出金：事業費の伸びに伴う障害福祉サービス費等負担などの増額
- 都支出金：事業費の伸びに伴う都負担金などの増額
- 繰入金：歳入不足を補うため、財政調整基金繰入金を増額

【歳出】

- 総務費：コミュニティバスのバス停設置等工事費などの経費を計上
- 民生費：サービス利用増加に伴う障害福祉サービス費などの増額、認知症対応型デイサービスセンター整備事業補助金などを計上
- 土木費：入居者の退去に伴う市営住宅修繕料の増額
- 消防費：落雷により故障した防災行政無線(移動系)の遠隔制御装置の修繕料を増額

(単位：万円、%)

| 区分 | 収入予算現額 | 収入額 | 収入率 | 支出予算現額 | 支出額 | 執行率 |
|--------|----------|----------|------|---------|---------|------|
| 水道事業会計 | 11億3,343 | 11億2,730 | 99.5 | 8億5,173 | 8億439 | 94.4 |
| | 1億2,734 | 1億2,671 | 99.5 | 7億2,639 | 7億1,908 | 99.0 |

※資本的収支で収入額が支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんします。

Ⅱ 一般会計Ⅱ

◎歳入

3月末までの収入済額は、218億9638万円、予算に対する収入率は94.5%です。主なものは全体の46.7%を占める市税で、次に国庫支出金や都支出金となります。未収入額は、主に市債などで、出納整理期間(平成31年4月～5月)中に収入し、決算ではおおむね100%の収入となる見込みです。

◎歳出

3月31日までの支出済額は、208億9834万円、予算に対する執行率は90.2%です。未支出額は、歳入同様に出納整理期間中に支出し、決算ではおおむね予算額どおりの支出となる見込みです。



◆一般会計予算科目別執行状況

(単位：万円、%)

| 歳入 | 予算現額 | 収入済額 | 収入率 |
|----------|-----------|-----------|-------|
| 市 市民税 | 45億164 | 42億7,854 | 95.0 |
| 市 固定資産税 | 47億3,202 | 46億8,264 | 99.0 |
| 市 都市計画税 | 8億2,809 | 8億1,818 | 98.8 |
| 市 市たばこ税 | 3億8,998 | 3億6,306 | 93.1 |
| 市 軽自動車税 | 9,143 | 9,187 | 100.5 |
| 市 計 | 105億4,316 | 102億3,429 | 97.1 |
| 国庫支出金 | 35億7,985 | 33億9,872 | 94.9 |
| 都支出金 | 33億3,929 | 31億5,305 | 94.4 |
| 繰入金 | 13億8,803 | 13億8,103 | 99.5 |
| 市債 | 9億3,060 | 3億9,950 | 42.9 |
| 使用料及び手数料 | 4億320 | 3億7,462 | 92.9 |
| その他 | 29億9,218 | 29億5,517 | 98.8 |
| 計 | 231億7,631 | 218億9,638 | 94.5 |

(単位：万円、%)

| 歳出 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 |
|-----|-----------|-----------|------|
| 民生費 | 110億2,907 | 100億7,220 | 91.3 |
| 総務費 | 27億3,567 | 24億5,237 | 89.6 |
| 土木費 | 25億9,881 | 21億3,351 | 82.1 |
| 教育費 | 23億7,677 | 21億7,956 | 91.7 |
| 衛生費 | 20億2,045 | 18億4,476 | 91.3 |
| 公債費 | 9億8,801 | 8億5,747 | 86.8 |
| その他 | 14億2,753 | 13億5,847 | 95.2 |
| 計 | 231億7,631 | 208億9,834 | 90.2 |

- 教育費：平成31年4月から中学校で開始する特別支援教室の整備工事費などを計上

◆4号補正(3月議会)

補正額 △7080万円
補正後予算額 231億1230万円

【歳入】

- 市税：市内大手企業などの業績が好調だったことによる市民税の増加などによる償却資産分の増額など
- 国庫支出金/都支出金：各事業の事業費確定に伴う予算額の増減措置

- 寄付金：個人や団体からの一般寄付金と特定目的寄付金を計上
- 繰入金：充当事業の決算見込に基づき、公共施設整備基金繰入金などを減額

【歳出】

- 総務費：庁舎修繕料や財政調整基金積立金を増額
- 民生費：サービス利用の増加による障害児通所給付費の増額や、昨年度の事業費確定に伴う国・都支出金返還金を計上

- 衛生費：負担金の確定に伴う西多摩衛生組合負担金などの減額
- 農林費：台風24号により倒壊・破損した農業用ハウスに対する助成金を計上し、事業を翌年度に繰り越して実施するため、繰越明許費を設定

- 土木費：事業費の減額などに伴う羽村駅自由通路拡幅施工委託料などの減額
- 教育費：博物館空調整備等改修工事設計業務委託料を増額、羽村第一中学校防音機能復旧工事費を減額

*このほか、給与改定や人事異動などに伴い、一般職員給与について増減措置を行いました。

◆5号補正(3月議会)

補正額 610万円
補正後予算額 231億1840万円

- ・福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業の事業計画変更決定取消請求事件の控訴にかかると訴訟弁護委託料を計上